(独)農畜産業振興機構
畜 産 業 振 興 事 業

# 牛肉をつくる仕事

## 「黒」の他にも、「あか」「短」「無」「交雑」「乳」

# 肉用牛経営

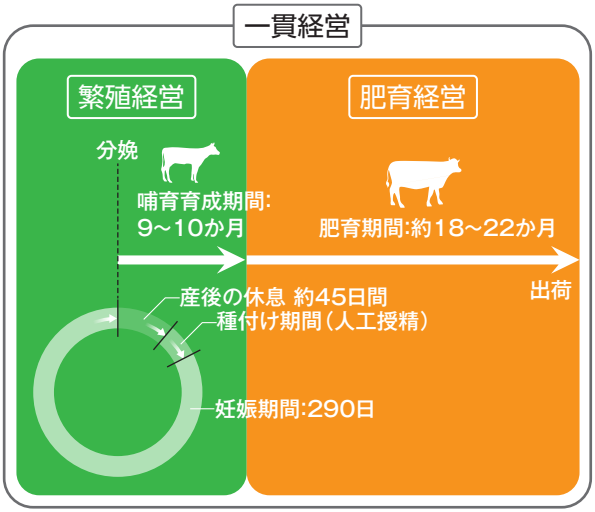
## 牛を育て、牛肉をつくる仕事

牛を飼育し、牛肉を生産する経営を肉用牛経営といいます。

日本で飼育されている肉牛は、黒毛和種（くろげ）、褐毛和種（あかげ）、日本短角種（たんかく）、無角（むかく）和種の和牛4品種（肉専用種）と、ホルスタイン種に黒毛和種を交配して生産された交雑種（F1）、そして乳用種去勢牛に分けられます。また、搾乳を終えた乳牛も牛肉となります。

日本の牛肉生産量は年間約35万トンで、おおよそ和牛が49%、交雑種が27%、乳牛が23%となっています（令和5年）※1。生産している品種の中では、黒毛和種が最も多く飼われています。

肉用牛経営は、繁殖雌牛を飼い、子牛を生産して販売する繁殖経営と、子牛を購入し育てて肥育牛として出荷する肥育経営に分かれています。肥育経営は、黒毛和種の場合、9～10か月齢の子牛を18～22か月間肥育して出荷します。また繁殖と肥育を一緒に行う経営は一貫経営といいます。




令和6年、日本の繁殖経営は31,800戸で640,400頭の繁殖雌牛が、肥育経営は7,060戸で1,616,500頭の肥育牛が飼われています※2。

それでは、代表的な和牛品種である黒毛和種を育てている農場での作業を紹介します。

※1 農林水産省
「畜産・酪農をめぐる情勢（令和6年11月）」より
※2 農林水産省
「畜産統計（令和6年2月1日現在）」より

# 目次

肉用牛の牛舎 P1

子牛の部屋 繁殖 P2

見回り/清掃 繁殖 P3

給餌 繁殖 P4

子牛せり 繁殖 P5

放牧 繁殖 P7

見回り/清掃 肥育 P8

給餌 肥育 P9

肥育牛の出荷 肥育 P11

餌づくり P13

牛床清掃 P15

たい肥づくり P16


写真に記載のマークについて

畜産現場の経験がない方でも、パートなどで従事が可能な作業

畜産現場の経験がないシルバー世代の方でも、従事が可能な作業

※農場の設備等によって例外もあります

# 肉用牛の牛舎

【にくようぎゅう・の・ぎゅうしゃ】

柵で囲われた「牛房（ぎゅうぼう）」という部屋を牛舎内に並べて配置し、日常の管理を効率よく行えるようにしています。

1つの牛房に入れる牛の頭数は、農家によって異なります。繁殖経営では繁殖雌牛たちだけの部屋、繁殖雌牛と子牛の部屋、子牛たちだけの部屋に分かれています。

お産が近い繁殖雌牛は
1部屋に1頭ずつ飼育されています。

子牛は産まれてしばらくは繁殖雌牛と
いっしょに過ごすことが多いです。

# 子牛の部屋

【こうし・の・へや】

繁殖

子牛は生まれて3～7日程度で「子牛ペン」や「カーフハッチ」という子牛用の部屋に移動させます。子牛の健康チェックがしやすく、日常の給餌などの管理を効率よく行えます。

1つの部屋に入れる子牛の頭数は農家によって異なりますが、カーフハッチでは1頭、子牛ペンでは1～2頭程度です。

牛舎内に作られた子牛ペン

それぞれのペンに水と給餌用の設備を設置します。

カーフハッチは屋外に設置します。

3か月を過ぎると4～5頭の群を1つの部屋に入れて飼育します。

# 見回り/清掃

【みまわり/せいそう】

繁殖

**作業時間の目安**

繁殖雌牛50頭程度/子牛25頭程度
●見回り
繁殖雌牛10分　子牛10分
●子牛の給水器清掃
10分
●給飼場所の清掃
10分

**牛舎の作業は、牛の健康状態などをチェックするための見回りから始まります。**

牛の健康チェックのため、繁殖雌牛と子牛の見回りをします。特に子牛は体も小さく病気になりやすいので、注意深く観察することが大切で、重要な作業です。

子牛がきれいな水を飲めるように
定期的に水を交換します。

繁殖雌牛の給飼場所を
清掃して清潔にします。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 給餌

【きゅう・じ】

繁殖

**作業時間の目安**

母牛100頭程度
●準備
　10分程度
●粗飼料
　15分
●濃厚飼料
　20分

繁殖雌牛には良質な粗飼料（サイレージや乾草など）を十分に給与します。給餌は1日に2回～4回程度に分けて与えていきます。

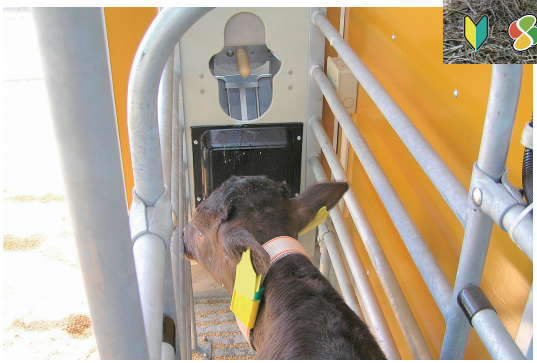
生まれた子牛には初乳を与え、母牛からの移行抗体を獲得させるとともにその後は母乳あるいは代用乳を与え、生後7日程度から人工乳（スターター）を、さらに固形飼料（牧草などの粗飼料、穀類などの濃厚飼料）に徐々に替えていきます。

## ◎子牛への給餌

子牛には生後10週程度まで乳を与えます。

子牛ペンごとに餌を与えていきます。
子牛の時にしっかりと牧草を食べさせることが重要です。

哺乳ロボット
ロボットが子牛に代用乳を与えます。



インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 子牛せり

【こうしせり】

繁殖

**作業時間の目安**

せりへの上場頭数　300頭／日程度
●子牛の市場搬入時間　7時30分
●子牛せり開始時間　9時30分
●子牛セリ終了時間　12時30分

丹精込めて育ててきた子牛は、
生まれて9～10か月齢程度で「家畜市場」で子牛せりに出荷されます。
繁殖農家は、せりにかけられる直前には子牛のブラッシングなどの手入れを行います。

## 1. 子牛の搬入

子牛せりが開催される家畜市場では、朝早くから出荷される子牛が搬入されます。

子牛は、搬入後、指定された場所に繋留されます。

## 2. ロープの結び方

繋留場では、子牛は保定柵にロープで結ばれています。ロープの結び方は、ほどきやすい特殊な結び方です。

## 3. せり前のブラッシング

繁殖農家は、『金（かな）ぐし』と呼ばれる2種類の金属製ブラシで子牛の毛に付着した汚れを落とし、毛並みを整えます。

## 4. せり場へ

繁殖農家は、誘導レールを利用して、繋留場からせり場の中央まで、上場する子牛を牽引します。

## 5. 家畜市場の会場

会場の購買者席は、上場された子牛がよく見えるように階段状になっています。

## 6. 子牛セリのスタート、落札

家畜市場の係員の掛け声により、購買者が応札ボタンを押し、せりがスタートします。

電光掲示板のせり価格は、千円単位でアップしていき、最後までボタンを押していた購買者に落札されます。

## 7. 購買者の元へ

子牛せりが終了した後、購買者は購入した子牛を、マットや敷料を敷いたトラックの荷台に積み込み持ち帰ります。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 放牧

【ほうぼく】

繁殖

放牧は、繁殖雌牛や子牛を牧草地で飼育する方法です。

給餌などの作業時間を削減できるだけでなく、牛を自然に近い環境で健康に育てることができます。また、機械で牧草などを収穫できない場所を利用することができます。さらに、使われなくなった水田や畑で放牧することにより、日本の農地の保全にもつながります。

山の斜面の耕作不適地を利用する
山地放牧です。

使われなくなった田畑を利用する
放牧です（山口型放牧）。

お米の収穫が終わった水田を活用する
水田放牧です。

親子で放牧することが多いです。

# 見回り/清掃

【みまわり/せいそう】

肥育

**作業時間の目安**

肥育牛100頭程度
- ●見回り
  10分
- ●給水器清掃
  15分
- ●飼槽清掃
  10分

**牛舎の作業は、牛の健康状態などをチェックするための見回りから始まります。**

牛の健康チェックは、一番重要な作業です。餌の食べ残しや糞の状態はもちろん、牛の息づかいや皮ふのつやなどを観察します。

牛がきれいな水を飲めるように
給水器の清掃をします。

飼槽を清掃して清潔にします。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 給餌

【きゅう・じ】

肥育

**作業時間の目安**

肥育牛100頭程度
- ●準備
  10分程度
- ●粗飼料
  15分
- ●濃厚飼料
  20分

**牛の給餌は1日に2回～4回程度に分けて、ワゴン等を使って与えていきます。**
**餌は、粗飼料と濃厚飼料の2種類に分けられます。**

## ◎粗飼料

粗飼料は生草や乾草、わら類です。牛の胃を健康に保つために不可欠なものです。
肥育経営では、稲わらが重要な粗飼料です。

お米の収穫後に収集した稲わらは、
倉庫にたくさん保管してあります。

梱包をほぐした稲わらを与えます。

ロール状にした稲わらもあります。

## ◎濃厚飼料

トウモロコシ、大麦、小麦、フスマ、大豆かすなどのことです。通常は、これらにビタミン、ミネラル等を加えた配合飼料を利用します。

飼料タンクに入っている濃厚飼料を
ワゴンに取り出し、飼槽に配り牛に与えます。

ビタミン・ミネラルの栄養素を補うため
サプリメントを与えることもあります。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 肥育牛の出荷

【ひいくぎゅう・の・しゅっか】

肥育

**作業時間の目安**

- 肥育農家での牛積込時間　6時30分
- 牛出荷場への搬入時間　7時30分
- 大型トラックの出発時間　9時

≪食肉センター≫

- 牛枝肉カット時間　30分／頭程度

肥育農家で18～22か月間飼育された肥育牛は、
食肉センター、食肉卸売市場などに出荷、と畜され、
肉屋さん（卸売業者、小売店等）を通して、牛肉として消費者に届けられます。

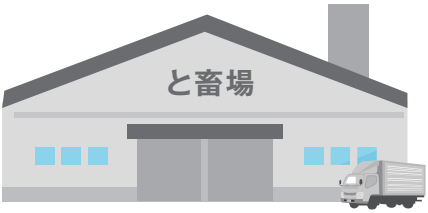
## 1. 出荷前の肥育牛

肥育牛は、生後28～32か月齢ほどで出荷されます。

## 2. 肥育農家からの出荷

肥育農家では、牛舎から牛積み込み場まで牽引していき、肥育牛をトラックの荷台に積み込み、と畜場（食肉センター）などに運搬します。

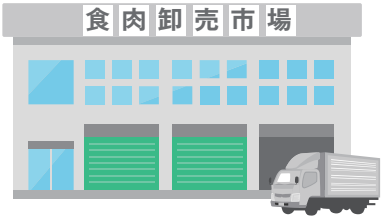
出荷時の体重は、黒毛和種の去勢牛で820kg、雌牛で700kgほどです。




## 3. と畜場

搬入された牛は生体検査のあと、と畜、解体され、頭部、内臓、皮などが除去された枝肉となります。

内臓検査、枝肉検査を行い、枝肉で冷蔵庫に保管されます。そして、枝肉格付員によって、枝肉格付けがされます。




## 4. 食肉卸売市場

格付けされた枝肉は、卸売市場のセリにかけられ、卸売業者や食肉加工業者に落札され、それぞれのカット場に運ばれます。

## 5. 枝肉の大分割

冷蔵庫で冷却された牛枝肉は、電動ノコギリや牛刀などを用いて、大分割という工程で半丸枝肉ら4つに分割されます。

## 6. 部分肉の脱骨・整形

脱骨と整形が済んだ部分肉は、肉屋さんの要望に応じて、標準カットの13部位から最大では50部位になります。

## 7. 部分肉の真空包装

カットされた部分肉は、衛生的に取り扱うため、真空包装、冷水冷却により、フィルムが密着され、肉屋さんに引き渡され流通します。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 餌づくり

【えさ・づくり】

肉用牛農家が草地や飼料畑・田で生産した飼料を自給飼料といいます。粗飼料として自給される飼料には、牧草、飼料用トウモロコシ、ソルガム、飼料用イネなどがあります。繁殖経営では、牧草は乾草やサイレージ（発酵飼料）に、飼料用トウモロコシや飼料用イネはサイレージにします。飼料畑に種をまいて収穫するまでは、それぞれの作業専用の機械を使い、は種・収穫・調整・貯蔵します。サイレージとは保存の目的でサイロに材料を詰め込んだり、ロール状にした材料を直接ラッピングしたりして発酵させた嗜好性の良い飼料です。

## ◎牧草

①成長した牧草をディスクモア（モア、モアコンディショナー）という大きなバリカンのような機械で刈ります。

②刈った牧草は、何回かひっくり返して適度に乾かした後にロールベーラーで巻き取ります。

③ロールベーラーで巻き取った牧草は、よく乾いているものは乾草として使えます。
肉用牛農家が「ロール」といえばこれをいいます。

④ラッピングマシーンを使ってロールをポリエチレンのフィルムで密封することもできます。この中で牧草は発酵して、サイレージとなり、長期間の保存が可能になります。

飼料用トウモロコシや飼料用イネを飼料に使う際は、実も葉も茎もまとめて裁断し、フィルムでラッピングしたり、サイロに詰めたりして貯蔵・発酵させるホールクロップサイレージ（WCS）が主流です。

## ◎飼料用トウモロコシ（デントコーン）

①ハーベスタで刈り取りながら裁断しワゴンに載せます。

②裁断された飼料用トウモロコシをロール状にしてラッピングします。ラップしたロールは、ロールベールラップサイロといいます。ラッピングして1か月半くらいで牛に給与できます。

## ◎飼料用イネ

飼料用トウモロコシと同じようにロール状にしてラッピングし、サイレージにします。

## ○飼料用稲わら

飼料用稲わらは、肥育牛には特に重要な飼料です。稲刈りの終わった田で集めたり、米作農家とたい肥交換したりします。

稲わらもロールベーラーで収集されます。

インターネットで動画も
視聴できます（スマホOK）

# 牛床清掃

【ぎゅうしょう・せいそう】

**作業時間の目安**

- ●牛房の敷料交換
  60分/100頭程度
- ●子牛の敷料交換
  20分/20頭程度

繁殖雌牛や肥育牛の牛床に敷いてある敷料は、定期的にきれいなものに交換して衛生的な環境を作ります。

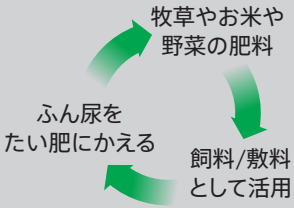
ふん尿で汚れた古い敷料と新しい敷料の交換にはバケット付きのホイルローダーを使います。

子牛ペンの敷料も定期的にきれいなものに交換します。

インターネットで動画も視聴できます（スマホOK）

# たい肥づくり

【たいひ・づくり】




ふん尿は、たい肥舎という専用の施設に運び込みます。そこで発酵させてたい肥にします。

牛舎から出るふん尿・古い敷料をたい肥舎に運び込みます。

エアレーション（空気を吹き込む）や定期的かく拌により発酵を促進します。

たい肥は、自家用の飼料畑以外にも、近隣の米や野菜などを作っている農家に供給します。

10～20kg程度の袋詰めたい肥として農協やホームセンター等で販売されます。

# 公益社団法人中央畜産会

〒101-0021
東京都千代田区外神田2-16-2
第2ディーアイシービル9F
Tel:03-6206-0843 [経営支援部(支援・調査)]
Fax:03-5289-0890


Web版もご覧ください。

https://jlia.lin.gr.jp/wk/

牛肉をつくる仕事 検索

※本資料に掲載の個々の内容は、農場によって異ります。代表的な作業内容を掲載しています。
※作業時間も目安です。牛舎構造や設備によって異ります。

令和6年12月改訂